

憩いと安らぎをお届けする 綾部市立病院



広報

おあしす

oasis



院長就任のご挨拶

新院長×若手職員スペシャル座談会

特集

地域医療を未来につなぐために
—医療の「持続性」を考える—

NEW FACE

新任医師紹介

志賀前院長

定年退職のごあいさつ

綾部市立病院

糖尿病、腎臓病教室など
各種案内はコチラ



公式

Instagram



公式

YouTube



公式

LINE





院長就任のご挨拶

綾部市立病院 院長
井伊 庸弘

令和8年4月1日付で綾部市立病院 病院長を拝命しました井伊庸弘と申します。

開院以来、地域の皆様に支えられながら歩みを重ねてきた本院の歴史と、その果たしてきた役割の重さを考えると、身の引き締まる思いです。

当院はこれまで、公立病院として地域医療の中核を担い、救急医療をはじめとする多様な医療の提供を通じて、地域の皆様の健康と安心を支えてまいりました。

医療を取り巻く環境が大きく変化する今日においても、地域に必要とされる医療を着実に提供し続けることが、当院の変わらぬ使命であると考えております。

「私たちは、患者さま本位の医療に努め、地域社会から愛され、親しまれ、心あたまる病院を目指します。」という病院理念のもと、患者さま一人ひとりに寄り添い、安全で質の高い医療の実践に努めるとともに、地域の医療機関や行政との連携を一層深めてまいります。

地域の皆様に信頼され、安心して医療を受けていただける病院であり続けるよう、職員一同力を合わせて取り組んでまいります。今後ともご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

未来を育てる。地域と生きる。

新院長と若手スタッフが本音で語る、これからの綾部市立病院

4月に新院長に就任した井伊院長。今回、病院の未来を担う若手職員4名を集め、じっくり話をしてみました。

座談会参加メンバー



院長【専門:呼吸器外科】 薬剤師〈2年目〉 看護師〈5年目〉 診療放射線技師〈7年目〉 連携医療室職員〈配属3年目〉



新院長

若手職員 スペシャル座談会

若手職員が語る これから目指したい自分の姿 若手職員4名に今の「目標」を聞きました。

重症の患者さんに関わる場面も多いため、状態変化に気づき、適切に対応できる看護師になりたいと思っています。先輩方の姿から学びながら、安心して任せられる看護を目指して成長していきたいです。



看護師



診療放射線技師

CTやX線検査では、患者さんに必要な画像をしっかり提供しながら、被ばくをできるだけ減らすことも大切だと感じています。今後は認定資格の取得も視野に入れ、専門性を高めながら、より安心して検査を受けていただけるよう成長していきたいです。



薬剤師

今は毎日の業務の一つひとつ身につけている段階ですが、先輩方のように自分の得意分野や強みを持てる薬剤師になりたいと思っています。これから経験を重ねながら、患者さんや職場にしっかり貢献できる力を育てていきたいです。



連携医療室職員

患者さんやご家族が安心して話せる雰囲気大切にしながら、院内外のさまざまな部署や病院と、わかりやすく丁寧につないでいける職員になりたいと思っています。日々の経験を重ねながら、信頼して相談してもらえる存在を目指したいです。



院長

目標の形はそれぞれ違って、日々の積み重ねが成長につながります。身近な先輩を見て学びながら、自分らしい強みを育ててほしいですね。

院長から若手へのメッセージ 挑戦の積み重ねが、成長につながる

患者さんに不利益がないことを大前提に、チャレンジしたいことにはどんどん取り組んでほしいと思います。うまくいかない経験も学びになりますし、自分の成長や周りのためにつながることであれば、若いうちからさまざまなことに挑戦してほしいです。



院長が目指す「良い病院」とは 「みんなにとって良かった」と思える病院を目指したい。

患者さんが「綾部市立病院に来て良かった」と思える病院。地域の方が「市立病院があるから安心して暮らせる」と思える病院。そして職員も「ここで働けて良かった」と思える病院。みんなにとって良かった病院を目指したい。この価値を高め続ける努力を、院長として続けていきます。



Q A 教えて院長!

Q. 綾部の好きなところは? A. 山と川に囲まれた自然、そして人のあたたかさです。綾部の環境がとても好きです。

Q. どんなきっかけで医師を目指したんですか? A. 中学生の頃、祖父が肺がんで亡くなり、「なぜ手術ができなかったのだろう」と感じたことが、医師を志すきっかけの一つになりました。

Q. かなりのスポーツマンだと聞きました。 A. テニスやマラソンなど、体を動かすことが好きです。マラソンでは月に100~150キロほど走ることもあります。ゴルフも大好きです。

Q. 周りからどんな人と言われますか? A. 周囲からは、牧歌的(おおらか)な人だと言われることがあります。

座談会の様子は当院YouTubeチャンネルで配信予定です。誌面では伝えきれない雰囲気をぜひ動画でもご覧ください。まだチャンネル登録がお済みでない方は、QRコードからぜひご登録ください。

登録は
コチラから



地域医療を 未来につなぐために

— 医療の「持続性」を考える —



「綾部市立病院」私たちの使命

- 人口減少と高齢化が進む綾部市の地域密着型公的病院として、急性期から回復期までを包括的に支えること
- 「地域住民が必要とする標準的医療を提供できる病院であり続けること」

当院は、この使命のもとで医療を行っています。
しかし持続的な医療の提供には、医療制度の仕組みが大きく影響します。

自治体病院は「診療報酬」と「自治体の財政支援」の【2階建て構造】です。

2階 自治体の財政支援
救急医療、高度医療、小児医療など

1階 診療報酬
民間病院・診療所も含めた、
全国一律で決まる医療の価格



自治体による 財政支援の 役割

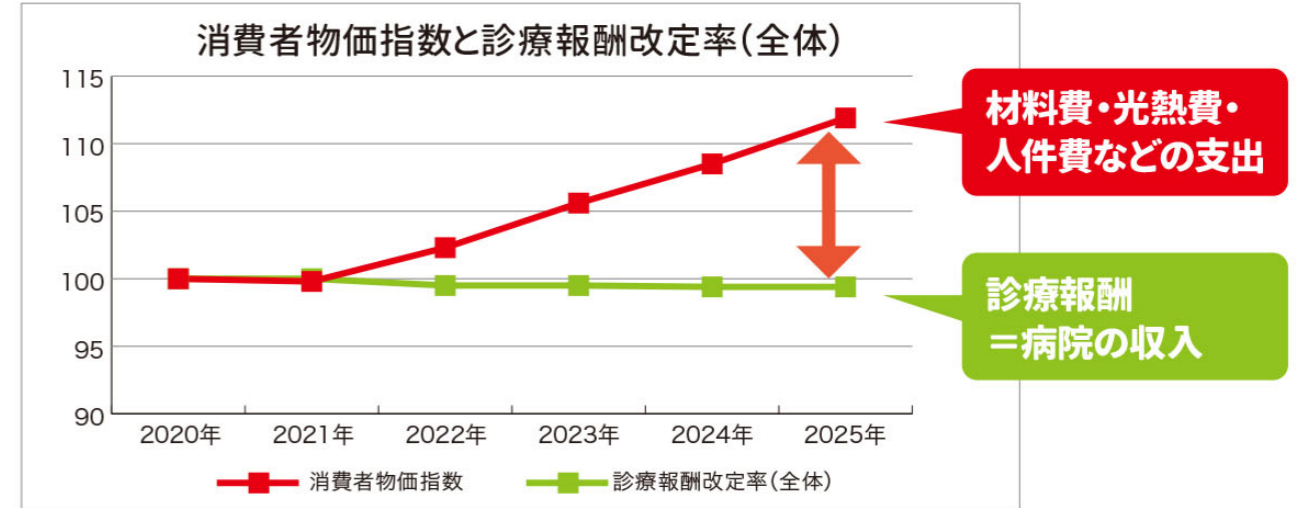
救急医療や小児医療など、いわゆる不採算医療をカバーするために、自治体から病院に対して財政支援を行う基準が定められています。綾部市立病院に対しても、基準に基づいた一定の支援（繰出金の拠出）がなされています。

ところが、急激なインフレが続いたことで、1階部分の「診療報酬」が物価高騰に追いついていません。

令和6年度自治体病院 自治体の財政支援を含めない場合 95% が赤字になっています。
(全国自治体病院協議会 会員病院の令和6年度決算状況調査)

知っていますか？ 医療費の決め方

日本の医療は、全国一律の「診療報酬制度」で運営されています。
価格の決定権：医療機関ではなく、国が2年ごとに決定します。



診療報酬改定の全体改定率と消費者物価指数の時系列比較 2020年を100とした各年度の変化
総務省「2020年基準 消費者物価指数 全国 2023年度(令和5年度)平均」
厚生労働省「診療報酬改定について」

少子高齢化の影響もあり、診療報酬の十分な引き上げがなされず、自治体の財政状況も厳しい中、**病院の維持が困難な時代に！**

これからの地域医療を「共に描く」

私たちは、地域の皆さまと共に次のことを考えていきたいと思っています。

未来のための3つの問い

QUESTION 1
綾部市で
住民の命と健康を
守るために欠かせない
医療は何か？
例：救急医療など

QUESTION 2
近隣の自治体や
医療機関と
協力しながら支える
医療は何か？
例：高度な専門医療など

QUESTION 3
持続可能な
体制とは、
どれぐらいの病床数や
機能・役割なのか？

医療の質を守ることと、経営の持続性を確保することは、時に難しいバランスを求められます。しかし、その両立を模索することこそが、これからの地域医療の最大の課題です。

私たちは、経営状況や体制の透明性を高め、情報をオープンにしていきます。

**「どうすれば地域の医療を維持できるか」
その議論を、今、地域の皆さまと共に始めたいと考えています。**



医師 麻酔科

別府 賢 べっふ さとる

平成12年に東京慈恵会医科大学を卒業後、麻酔科医として京都府立医科大学に入局し、救急・集中治療の分野で研鑽を積んでまいりました。市立大津市民病院、京都大学、京都医療センター救命救急センターなどでの勤務を経て、今回初めて京都北部で働くこととなり、身の引き締まる思いです。趣味は街歩きで、地域の魅力にも触れていきたいと考えています。

皆さまが安心して手術を受けられるよう、丁寧で安全な医療に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



医師 呼吸器内科

中野 貴之 なかの たかゆき

これまで呼吸器内科は招聘医師による外来のみの体制でしたが、このたび初の常勤医師として着任することになりました。市民の皆さまのお力になれるよう精進します。

高齢化に伴い、呼吸器診療のニーズは日に日に高まっています。当科はせき・たんといった日常的な相談から、肺癌・間質性肺炎等専門性の求められる診療に至るまで、切れ目のない医療の提供を心がけます。当院のみで対応困難な内容については、京都府立医大病院などより高次の医療機関と連携し診療にあたります。



医師 泌尿器科

岩本 鴻太郎 いわもと こうたろう

平成29年に京都府立医科大学を卒業し、初期研修の後、京都府立医科大学泌尿器科学教室に入局いたしました。入局後は大学病院、京都第一赤十字病院、西陣病院、京都府立医科大学附属北部医療センター、済生会吹田病院にて研鑽を積んでまいりました。

京都北部での勤務は2度目であり、その経験を活かしていきたいと考えています。

泌尿器疾患及び透析医療において綾部市の皆様のお役に立てるよう精一杯努めてまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。



医師 小児科

外園 晃弘 そとこの あきひろ

平成29年に京都府立医科大学を卒業し、初期研修終了後に京都府立医科大学小児科学教室に入局いたしました。これまで大学病院以外にも京都第二赤十字病院、舞鶴医療センター、京都中部総合医療センターにて小児科医として勤務してきました。病院が変われば、やはりその地域ごとに求められている役割も変わり、綾部市立病院では綾部市の小児はみんな当院で診療することになると聞きやりの感じがしております。

小児科医の役割は子供だけでなくその家庭に寄り添うことだと考えておりますので、綾部市の皆様のお役に立てるように精進して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



新任医師紹介



医師 消化器外科

足立 雄城 あだち ゆうき

平成30年に京都府立医科大学を卒業後、京都府立医科大学附属北部医療センターで初期研修後、京都府立医科大学消化器外科に入局しました。

消化器外科としては、7年目で京都中部総合医療センターや京都府立医科大学附属北部医療センターなど北部地域を中心に研鑽を積んでまいりました。

私は与謝野町出身で、北部地域に馴染みがありますが、綾部地域での勤務は初めてで楽しみにしています。消化器外科・一般外科や救急外来での診療で、少しでも綾部地域の医療に貢献できるよう日々頑張っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



医師 内科

服部 雄 はっとり ゆう

福井県福井市出身で、平成30年に自治医科大学を卒業後、福井県立病院で初期研修後、京都府立医科大学附属病院や京都中部総合医療センター、市立福知山市民病院等で勤務をしてまいりました。綾部市や中丹地域の住民の方の健康増進や医療におきまして、少しでもお役に立てたらと考えています。

血液疾患を専門にしていますが、一般内科医として幅広くお手伝いできたらと思っていますので宜しくお願いいたします。



医師 麻酔科

原口 夏歩 はらぐち なつほ

令和2年に京都府立医科大学を卒業し、初期研修終了後に同大学麻酔科学教室に入局しました。入局後は大学病院、市立福知山市民病院、京都府立医科大学附属北部医療センターを経て、今年度より綾部市立病院で勤務させていただくことになりました。

麻酔科の体制が変わることもあり、ご協力をお願いする場面も多々あると思います。全身麻酔だけでなく、鎮静や区域麻酔も積極的に取り入れていきたいと考えています。主科の先生方と連携を取り、患者さんに安心・安全な麻酔を提供できるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



医師 整形外科

四方 翼 しかた たつみ

このたび、故郷である綾部で勤務することとなり、嬉しく思っております。綾部中学時代は長距離走や駅伝に打ち込み、走る喜びと怪我による悔しさの両方を経験してきました。そうした経験を原点に、スポーツに取り組む方やランナーの皆さまのお力になれる診療を大切にしていきたいと考えています。

膝関節外科を専門とし、保存的治療から関節鏡手術、人工関節手術まで、状態に応じた治療と一緒に考えていきます。また、ランニング時のだるさや息切れなど、パフォーマンスに関わる体調面についても、気になることがあればお気軽にご相談ください。

骨折治療や地域医療、救急対応にも丁寧に取り組み、安心して受診していただけるように努めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。



医師 放射線科

三輪 樹 みわ たつき

令和2年に京都府立医科大学を卒業後、初期研修を経て京都府立医科大学放射線科に入局しました。入局後は京都府立医科大学附属北部医療センター、市立福知山市民病院と京都北部の病院を中心に勤務させていただいており、今年度より綾部市立病院でお世話になります。

業務としては撮影されたCTやMRIなどの画像の読影を主に担当させていただきます。大ベテランの先生方に囲まれて大変恐縮ですが、少しでも綾部市の医療に貢献できるよう日々精進していく所存です。皆様と顔を合わせる機会は少ないかもしれませんが、何卒よろしくお願いいたします。



医師 整形外科

小笹 悟 おざさ さとる

令和5年に京都府立医科大学を卒業後、京都第二赤十字病院および大学病院にて初期研修を行い、京都府立医科大学整形外科学教室に入局いたしました。私自身、学生時代に股関節の手術を受けた経験があり、その経験を活かし、患者さんの立場に寄り添った診療を心掛けています。患者さんと一緒に目標や夢を叶えていけるよう、日常生活や運動に関するお悩みに丁寧に向き合っております。股関節痛や腰痛などでお困りの際は、どうぞお気軽にご相談ください。



医師 消化器内科

藤原 周 ふじわら しゅう

令和5年に兵庫医科大学を卒業後、当院での初期研修を経て、本年度から当院で消化器内科専攻医として勤務させていただくことになりました。当院での勤務を継続できることを大変うれしく思っております。

医師としてはまだまだ未熟ですが、消化器分野を主として様々な内科分野をこれからも学んでいきたいと思っております。綾部市の医療に携わる者として真摯で丁寧な医療を提供できるよう励んでいく所存ですので皆様よろしくお願いたします。



医師 臨床研修医

古岡 範子 ふるおか のりこ

4月より綾部市立病院にて臨床研修医として勤務しております。古岡範子と申します。関西出身ですが、大学6年間は関西を離れて過ごしており、京都での生活は初めてで、この春からの新生活を楽しみにしております。地域の皆様に寄り添い、安心して医療を受けていただけるよう、思いやりと誠実さを大切にした診療を心がけてまいります。日々の研修を通して知識と技術の向上に努めるとともに、患者さん・ご家族さんのお気持ちに耳を傾け、信頼される医師を目指してまいります。未熟ではございますが、よろしくお願申し上げます。



医師 臨床研修医

中島 嘉春 なかしま よしはる

今年度より初期研修医として勤務することになりました。中島嘉春と申します。出身は慶應義塾大学で、縁あって綾部市立病院でお世話になることになりました。

見学に来た際、職員の皆さんが作り出す温かく穏やかな雰囲気は一目惚れし、入職を決意しました。地域の方々も気さくに声をかけてくださり、人の温もりにあふれた綾部という街がすっかり好きになってきました。

研修では一日も早く医療技術を磨き、綾部市の皆様のお役に立てる医師になることが目標です。まだ引越してきて日は浅いですが、休日はいろんな場所を巡り、患者さんと地元トークができるくらい綾部を知り尽くしたいとも思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。



綾部市立病院 前院長 志賀 浩治

Greeting

定年退職のごあいさつ

平成10年から28年間、循環器内科診療に従事してまいりましたが、この度令和8年3月末日をもちまして定年退職させていただきました。28年といたしますと、ほぼ1世代の差に相当する年月であり、実際に親子2代にわたって診療を担当させていただいた方もおられます。

振り返りますと、この28年間には地域の医療ニーズに合わせてどんどんと病院の規模と機能を拡大し、地方小都市の公的病院には珍しく22年間も連続黒字経営を達成した勢いのある時期もありましたが、平成末期頃から徐々に人口減少の影響を受けるようになり、令和7年にはついに病床を削減せざるを得なくなる歴史を目の当たりにしてまいりました。しかしこれは、持続可能な病院運営を目指しての対応であり、診療機能は全く低下させておりません。綾部市立病院はこの地域にとってなくてはならない財産だと思っております。どうか皆様には自分たちの財産を守るの立場で、引き続き変わらぬご支援を賜りたいと思っております。

28年間もの長きにわたって大変お世話になりありがとうございました。

外来診療担当医師表

受付終了時間
11:30

耳鼻咽喉科・皮膚科は時間が異なります。
詳細は診療科欄をご覧ください。



★は原則予約制です。各診察室でお申し込みください。

お電話にてご予約は14:00~16:00の間をお願いいたします。【TEL 0773-43-0123】

最新の外来診療担当医表は
ホームページでご確認ください↑

(外科・精神科は12:00~14:00の間に、骨粗しょう症外来は15:30~17:00の間をお願いいたします。)

令和8年4月20日現在

曜日	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日					
診療科名	外来名	担当医師	外来名	担当医師	外来名	担当医師	外来名	担当医師	外来名	担当医師				
内科	1診	内科一般循環器	彌重	内科一般消化器・胃腸	長谷川大	内科一般消化器	藤原周	内科一般循環器	9:00~	担当医師	内科一般消化器	9:00~	丸尾	
	2診	内科一般循環器	足立秀	内科一般循環器	足立悠	内科一般循環器	担当医師	内科一般循環器	足立秀	内科一般循環器	彌重			
	3診	内科一般	隄	内科一般消化器・肝臓	石井	内科一般消化器・胃腸(緩和ケア)	長谷川大	内科一般消化器	9:00~	横谷	内科一般消化器・肝臓	石井		
	4診	呼吸器	中野	呼吸器	9:00~	濱田	呼吸器	中野	呼吸器	9:00~	吉田	呼吸器	9:00~	住永
	5診	内科一般	服部	脳神経内科	9:00~	田中	内科一般循環器	足立悠	脳神経内科	9:00~	清水	総合内科	9:00~	丹羽
		ペースメーカー外来	第2・3・4週 13:30~		担当医師									
6診	内分泌・糖尿病	糖尿病合併症外来	13:30~	中島	内科一般内分泌・糖尿病	大坂	内科一般内分泌・糖尿病	中島	内科一般内分泌・糖尿病	大坂	糖尿病(新患)	9:00~	小林	
外科	1診	呼吸器	第1・3・5週 西井	乳腺外科	藤原	/	乳腺外科	藤原	呼吸器	井伊	呼吸器	井伊		
	2診	外科一般	担当医師		消化器外科一般		足立	消化器外科一般	片岡	呼吸器	井伊	消化器外科一般	崔	
	3診			血管外科	第2・4週 10:00~		増田	血管外科	第1・4週 8:30~	川尻				
	午後							乳腺外科	藤原					
整形外科	1診	山脇	徳川	田中	松木	四方								
	2診	田中	四方	山脇	徳川									
	3診	小笹	小笹	四方	小笹									
			骨粗しょう症外来	14:00~	担当医師									
小児科	1診	茂原	外園	茂原	山岡	茂原								
	2診	担当医師	循環器	河井	神経・発達	戸澤	担当医師	神経・発達	山岡					
	3診	岩田	担当医師	松村	担当医師	吉田								
	午後	慢性疾患	茂原	慢性疾患	茂原	慢性疾患	外園	慢性疾患	山岡					
	慢性疾患	担当医師	予防接種	担当医師	不登校	第3週 上野	慢性疾患	第3週 藤原	慢性疾患	担当医師				
産婦人科	辻		野口		辻		辻		野口					
泌尿器科	1診	9:00~	田嶋	田原	岩本	田嶋	岩本							
	2診	10:00~		岩本	田原	田嶋	田嶋							
眼科	堤		堤		9:00~ 担当医師		堤		9:00~ 担当医師					
精神科	9:00~		担当医師		物忘れ外来		綾仁		(緩和ケア) 中前					
耳鼻咽喉科	9:00~		野田		乾		9:00~		木下					
皮膚科	月・火・水・金曜日すべて受付時間 11:15まで													
	1診	9:00~ 担当医師		9:00~		小西		10:00~		加藤				
2診							9:00~		澤					
									9:00~ 第1・2・5週 足立					
									9:00~ 第3・4週 高溝					

専門外来	名称	場所・時間	名称	場所・時間	名称	場所・時間	名称	場所・時間	名称	場所・時間
★看護外来	ストーマ外来	②②外科3診 9:30~15:00	糖尿病療養指導 フットケア	⑦看護外来 8:30~16:00	腎不全看護外来	④④透析センター 10:00~11:00	糖尿病療養指導 フットケア	⑦看護外来 8:30~16:00	腎不全看護外来	④④透析センター 10:00~11:00
	腎不全看護外来	④④透析センター 10:00~11:00	緩和ケア外来	②②外科3診 13:00~16:00	助産外来	②②産婦人科外来 9:00~13:00	腎不全看護外来	④④透析センター 10:00~11:00	助産外来	②②産婦人科外来 9:00~13:00
	助産外来	②②産婦人科外来 9:00~13:00	腎不全看護外来	④④透析センター 10:00~11:00	リンパ浮腫外来	②②外科3診 10:00~11:00				
			認知症看護・介護外来	④④精神科外来 8:30~14:30						

初診の方は、まず担当診療科での診察が必要です。(助産外来は下記)
 ●ストーマ外来…外科一般 ●糖尿病療養指導…内分泌・糖尿病 ●緩和ケア外来…担当科
 ●腎不全看護外来…泌尿器科 ●認知症看護・介護外来…精神科 ●リンパ浮腫外来…乳腺外科
 助産外来は、「予約制」です。担当科へのお電話は9:00~11:00の間をお願いします。
 ●助産外来…産婦人科

外来診察のご案内

- 診察日/月~金曜日
- 休診日/土・日曜日・祝日
- 受付時間/8:00~11:30
【自動再来受付機/7:30より稼働】
- 診察開始時間/8:30~
- 人間ドック/月~金曜日(半日)
- 脳ドック/月~金曜日(①8:30~ ②9:00~)
オプションの場合(①13:00~ ②13:30~)
- 血管ドック/第1金曜日(9:00~)
- 肺ドック/月~金曜日(①11:30~ ②13:30~)



基幹型臨床研修指定病院

綾部市立病院

綾部市青野町大塚20番地の1
 (0773)
43-0123
 FAX(0773)42-7870



面会について

詳細は、電話またはWEBでご確認ください。